

閉会挨拶

河田 恵昭（関西大学社会安全研究センター センター長・教授）

阪神・淡路大震災から 20 周年ということで今回を迎えたわけですが、この後、私たちはどうするかというと、このプロジェクトはあと 2 年続くので、少なくともその間はやらせていただきます。

神戸市はこれから震災対策のいろいろな取り組みをすると思うのですが、兵庫県はひょうご安全の日推進県民会議でやっていますので、補助金をどうするか、今後のことがまだ全く決まっていません。ですから、どんな形でやるのかは、来年度の兵庫県の予算にどういう形で含まれてくるかということとも関係するのですが、取りあえずわれわれのこの試みはあと 2 年は続けますので、日が決まったらウェブ等でお知らせします。来年の今頃もこういう試みを間違いなくやっていると思ってください。そして、そのときに今回の報告書がもらえます。われわれも事前にはもらっていないのです。事前に郵送などはしませんので、また出席していただいて、今回の報告書を手に入れていただきたいと思います。

2 日間にわたってご一緒させていただきまして、どうもありがとうございました。また来年もよろしく願いいたします。

